

「平成28年度 学校自己評価について」

学校法人 向洋学園
宮崎マルチメディア専門学校
校長 佐藤 竜一

専修学校の学校評価につきましては、平成19年に学校教育法、及び学校教育法施行規則の改正により、自己評価・学校関係者評価の実施・公表、評価結果の設置者への報告に関する規定が新たに設けられました。

それに伴い、本校では、従来実施しておりました、授業アンケートのみならず、学校自己評価に取り組み、自己点検を行なうことで、教育水準の向上と質の保証に更に努めるよう工夫を致しております。

ここに、平成28年度の本評価結果を公表いたしますが、今後は、評価を充分に加味し、検討をしながら、より良い教育の場であることを目指し、改善を進めて参ります。

平成28年度 学校法人向洋学園
宮崎マルチメディア専門学校 自己評価表報告書

1. 学校理念

「全ての学生の夢を受けとめ、高い技術力と、豊かな人間性を備えたプロフェッショナルを育成し、社会に貢献する。」

2. 宮崎マルチメディア専門学校校訓

自 発
探 求
実 践

3. 学校の教育目標

1. 学生の夢を具現化するため、教育に携わる教職員一同は常に精進に努め、また、学校はその為の研修等を計画的に行う。
2. 高い技術力を習得させるため、関連業界との連携を深めながら、定期的に技術力の確認を行う教育プログラムを実践する。
3. プロフェッショナルとしての心を育成する為、キャリア教育の充実を図る。
4. 豊かな人間性の構築を目指し、校外での体験、教育の場を設ける。

4. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

1. 安全な学校生活、円滑な授業を促進するため、学生の日常に配慮する。
2. インターンシップのあり方、企業との連携のあり方を再考し、業界のニーズと本校の学生の目標をマッチングさせる。
3. 社会貢献できる人材育成を教育の一つとして考え、学生に様々な社会との関わり方の機会を設ける。

5. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念目的・人材育成像

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育理念・目的が設定されている	A
②	学校の教育理念・目的が周知徹底されているまたは、明文化している	A
③	学校が目指す人材育成像が設定されている	A
④	学校が目指す人材育成像が周知徹底されている、または、明文化している	A
⑤	各学校の目的にあわせた特色が実践している教育に現れている	A
⑥	時代のニーズに合わせ、理念・目的・育成像の再考システムが構築されているか	A

[課題]

- ・教育理念目的・人材育成像に関しては問題なく評価されている。

[今後の改善方策]

- ・教育理念目的、人材育成像等は常に周知徹底し、定期的に再考していく体制を整えておく。

(2) 学校運営・・・諸規定の制定、学則・細則・内規等の整備、防犯対策、個人情報の保護、意思決定機関

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校運営の方針が明確に明示されているか	A
②	学校運営方針に沿った各種規定が整備されているか	A
③	学校の意思決定機関が効率的なものであるか	A
④	人材の活用と適切な待遇への整備がされているか	B
⑤	学生及び職員の個人情報について、個人情報保護法を遵守しているか	B
⑥	災害や人災に対し、防犯や予防の対策が制定され、実施しているか	B

[課題]

- ・学校運営の④～⑥の項目に関しては、特に改善すべき項目として対処していく必要がある。

[今後の改善方策]

- ・適切な人材の活用とその評価基準を明確にしていきたい。
- ・個人情報の扱い方の周知徹底を定期的に情報管理状況の確認等を含めて実施していく。
- ・防犯・防災についての取り組みを検討し、訓練等を年間計画に組み込んでいく。

(3) 教育活動・・・理念・目的・目指す人材像を反映したカリキュラム、カリキュラムの定期的見直し、
キャリア教育、授業アンケート、授業計画、成績評価・単位認定、資格試験、教職員

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育理念・目的・目指す人材像を達成する為のカリキュラムが組まれているか。	A
②	学生の実態に合わせ、定期的カリキュラムの見直しが行われているか	A
③	キャリア教育の視点にたったカリキュラムが組まれているか	A
④	関連分野に於ける実践的な職業教育（インターンシップや実習）が体系的に位置づけられているか	A
⑤	授業評価の実施・評価体制が整っているか	A
⑥	授業評価がよりよい授業構成のために役立たされているか	B
⑦	中・長期的視野に立ち、授業計画がなされているか	A
⑧	授業計画が明文化され、記録されているか	A
⑨	成績評価・単位認定は学則・細則・内規に準拠したものになっているか	A
⑩	資格取得の指導体制はあるか	A
⑪	教員の指導能力の向上に対し、方策を採っているか	B

[課題]

- ・教員が掲げた到達目標と学生が求めるスキルとのギャップを感じており、授業評価が反映されていない部分がある。
- ・教員が求める I T 技術等の研修の機会を増やしていく必要がある。

[今後の改善方策]

- ・年度末には、学生からの授業評価、さらに教員による自己評価、講師連絡会などを実施しているので、問題点と優先順位を明確にして、授業評価の改善に取り組んでいく。
- ・専門性を高め、継続していくためにも I T 系のスキルアップ研修は積極的に受けていく体制を整えていく。

(4) 学修成果・・・就職率・推移、資格取得率・推移、退学率の低減

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	就職率の向上が図られているか	B
②	資格取得率の向上が図られているか	A
③	退学率の低減が図られているか	B
④	入退学者数とその推移を把握しているか	A

[課題]

- ・就職、退学については、学生指導の中で重要度の高い項目であり常に改善の必要性が感じられる。

[今後の改善方策]

- ・より高い専門性を求められる企業においては、指導のあり方や新たな企業開拓等、取り組み方の改善を行う。
- ・退学者をなくす指導のあり方を職員間で検討して取り組んで行く。

(5) 学生支援・・・進路・就職への支援、学生相談への支援、学生への経済的支援、保護者との適切な連携、卒業生への支援体制

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	進路・就職指導に関する体制が整備され、機能しているか	A
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	A
③	学生への経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	A
④	保護者との適切な連携を図る機会が設けてあるか	A
⑤	卒業生への支援体制はあるか	B

[課題]

・企業側からの卒業生への求人があり、体制を整える必要がある。

[今後の改善方策]

・卒業生への支援体制は、元担任からの個別の情報提供になっており、今後はホームページ等を利用しての幅広い情報提供を実施していきたい。

(6) 教育環境・・・教育施設・設備、学内外の実習・インターンシップ、危機管理

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	教育上の必要性に充分対応できる教育施設であるか	B
②	IT 機器などの教育用設備が教育上の必要性に充分対応できるか	B
③	学外実習やインターンを支援する体制が整っているか	A
④	危機管理や防災についての体制や対策を周知しているか	B

[課題]

・現状では大きな問題はないが、IT教育において常に最新設備が求められる中で、企業が求める指導ができる環境は常に整えておく必要がある。
・危機管理や防災時の体制と対策の周知徹底の定期的な講習、訓練を実施していきたい。

[今後の改善方策]

・作品制作が必須のコースにおいて、制作する環境は充実したものを整えておく必要があり、新年度に向けて計画的に進めていきたい。
・危機管理の体制は年度ごとに見直し強化していき、訓練の継続や講習を通しての意識の統一を図ってきたい。

(7) 生徒募集・・・生徒募集活動の適正性、教育成果の伝達、入学選考、学納金

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	生徒募集活動は適正に行われているか	A
②	就職率や資格取得率など、教育成果の情報提供が適切に行われているか	A
③	入学選考は適正かつ、公平な基準に基づいているか	A
④	学生納付金は妥当なものとなっているか	A

<p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒募集に関しては問題なく評価されている。
<p>[今後の改善方策]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現状、問題はないが、情報発信には常に注意を払って適切な使い方を徹底していく。

(8) 社会貢献／地域貢献・・・社会貢献、公開授業・出張講座、ボランティア活動

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	学校の教育資源などを有効活用した社会貢献を行っているか	B
②	地域や、高校、中学などを対象に公開授業や出張講座を行っているか	A
③	学生のボランティア活動を奨励、支援する体制が整っているか	B

<p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテストには積極的に協力しており、さらに幅広い社会貢献やボランティアを推進するには体制づくりが必要になる。
<p>[今後の改善方策]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンテストに関しては、授業やサークルで対応できており、校内での教育資源を活かした講座を通して、社会貢献につなげて行きたい。

(9) 財務・・・財務状況、監査、財務状況の情報公開

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	A
②	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	A
③	財務についての会計監査が適正に行われているか	A
④	財務情報公開の体制整備はできているか	A

[課題]

・財務情報に関しては問題なく評価されている。

[今後の改善方策]

・ホームページには常に必要な情報の公開を行っていく。

(10) 法令等の遵守・・・法令遵守の状況、適切な学校評価への取り組み

	評価項目	A：よくできている B：まあできている C：あまりできていない D：全くできていない
①	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A
③	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	A
④	自己評価の結果を公表しているか	A

[課題]

・法令等の遵守に関しては問題なく評価されている。

[今後の改善方策]

・毎年実施する自己評価を活用し、より良い取り組みを継続していきたい。